

CONCERT & MASTERCLASS

第18回 ショパンコンクール審査員によるコンサート&公開マスタークラス

C O N C E R T



**KATARZYNA
POPOWA-ZYDRON**

カタジーナ・ポポヴァ=ズイドロン

F.ショパン/24のプレリュード Op.28 第1番～第8番
F.ショパン/ノクターン第14番 嬰へ短調 Op.48-2
F.ショパン/ノクターン第5番 嬰へ長調 Op.15-2
F.ショパン/即興曲第2番 嬰へ長調 Op.36
F.ショパン/バラード第3番 変イ長調 Op.47



**EWA
POBLOCKA**

エヴァ・ポブウォツカ

F.シューベルト/楽興の時 D780 Op.94より抜粋
F.ショパン/マズルカ Op.17-2, Op.17-4
F.ショパン/ノクターン Op.27より抜粋
F.リスト/イゾルデの愛の死(ワグナー) S.447 R.280

※ マスタークラスについての詳細は裏面をご覧ください。

2023年 11月29日(水) 18:30開演(18:00開場) 会場:ヤマハホール

チケット:3,000円(学生:1,500円) 全席指定
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード:252-403

M A S T E R C L A S S



講師
カタジーナ・ポポヴァ=ズイドロン
受講生
岩井亜咲

F.ショパン／幻想曲 へ短調 Op.49



講師
エヴァ・ポブウォツカ
受講生
山縣美季

F.ショパン／24のプレリュード Op.28より 第19番～第24番

※ マスタークラスは日本語で行われます。(木米真理恵氏による通訳があります)

PROFILE

KATARZYNA POPOWA-ZYDRON

カタジーナ・ポポヴァ=ズイドロン



ポーランドの世界的ピアニスト、ブルガリア生まれ。ウィーンの音楽・舞芸術大学でアレクサンダー・イェンナー氏の指導を受ける。権威ある国内外のコンクールで最終審査、優勝経験多数。演奏活動はポーランドだけでなく海外におよび、レパートリーはバロックから現代音楽まで幅広い。ポーランドの現代音楽を世界に紹介したことで知られ、また著名なソリストやアンサンブルと室内楽で共演している。コンサートやレコード（アコード・ミュージックディスク、CDアコード、アートレコーズ、ポーランド国立フレデリック・ショパン研究所のレーベルからリリース）は、批評家や音楽愛好家から高く評価されている。現在ブイドゴシュチュのフェリクス・ノヴォヴィエイスキ音楽大学の教授であり、長年ピアノ科学部長を務めている。ポーランド国内をはじめ国際コンクールの審査員を務めることも多く、過去2回のフレデリック・ショパン国際ピアノ・コンクール（2015年、2021年）では、審査委員長を務めた。また、パデレフスキ国際ピアノコンクールを主催するポーランド・ブイドゴシュチュ市のパデレフスキ音楽協会理事長を長年務めている。これまでに指導した、クシシュトフ・ヘルジン、ラファウ・ブレハッチ、ヤクブ・クシリック、パヴェウ・ヴァカレツィ、カタジーナ・ボレク、ラドスラフ・クーレク、ミチオ・ニシハラ・トーロ、ミハウ・シマノフスキなど多数の学生が数々のコンクールで受賞し、海外でも演奏活動や教師として活躍している。アーティストとして、また教育者としての実績を高く評価され、母国の勲章を含め数多くの表彰を受けている。

EWA POBLOCKA

エヴァ・ポブウォツカ



1980年第10回ショパン国際ピアノコンクール入賞、同時にマズルカ賞を受賞。また1977年にイタリア・ヴェルチェッリのヴィオットティ国際音楽コンクールにて優勝し、1979年フランスで開催されたボルドー国際コンクールにおいても優勝している。欧州のほぼすべての国、南北アメリカ、中国、インドネシア、シンガポール、韓国、日本、オーストラリア、南アフリカなどで演奏活動を行う。また、ショパンの時代のピリオド楽器を使用した録音や演奏活動も行っている。その他、アンジェイ・バヌフク、ヴィトルト・ルトスワフスキ、パヴェウ・シマヌスキ、パヴェウ・ムィキェティンなど多くのポーランド現代作曲家の作品の初演と初録音を行っており、Deutsche Grammophon（ドイツ・グラモフォン）、ポニーキャニオン、Polskie Nagrania Muza（ポルスキエ・ナグラニア・ムーザ）、CD Accord（CDアコード）、Bearton（ベアルトン）などのレーベルから50枚以上のCDをリリースしている。ポーランド人ピアニストとして初めて、国立ショパン研究所（NIFC）レーベルでバッハの「平均律クラヴィーア曲集」第1巻（2018）および第2巻（2023）を録音し、第1巻の録音は英グラモフォン誌において「史上最高のバッハ録音ベスト50」に選ばれた。指導者としても定評があり、世界各地でマスタークラスを開講しているほか、ポーランドの国内ピアノコンクールに加えて、ワルシャワ、テルアビブ、浜松、エトリンゲン、カルガリーなど、多くの国際ピアノコンクールで審査員を務めている。近年は執筆活動にも意欲的に取り組んでおり、著書『Forte-piano』を2021年に出版。ポーランドの国営ラジオ Polskie Radioにて、J.S.バッハの音楽を取り上げた2つの番組「Start with Bach」（2020-2021）と「Bach's Cases」（2021）のホストを務めた経験もある。



ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-9-14

※中央通り沿いに正面入り口があります

交通のご案内

- 東京メトロ銀座線／丸の内線／日比谷線「銀座」駅 A3 出口より徒歩4分
- JR線・都営地下鉄浅草線・東京メトロ銀座線「新橋」駅より徒歩7分
- 都営地下鉄浅草線・東京メトロ日比谷線「東銀座」駅より徒歩7分

公演についてのお問い合わせ先

お問い合わせ：ヤマハコーポレートサービス事務局

TEL 053-464-6036（平日10:00-12:00/13:00-17:00）